ソニック・ザ・ヘッジホッグ

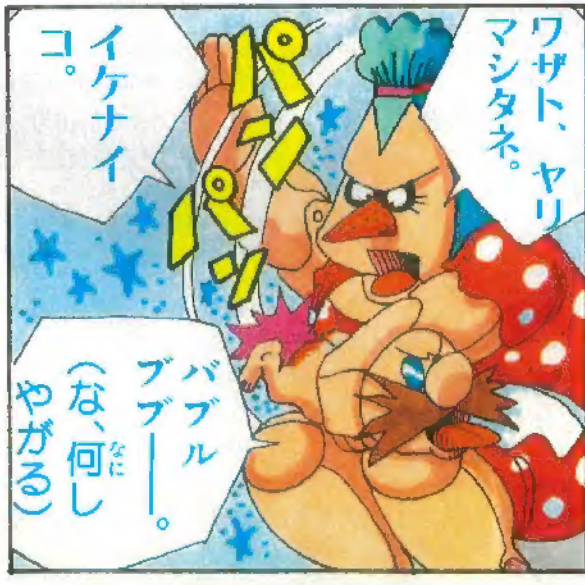
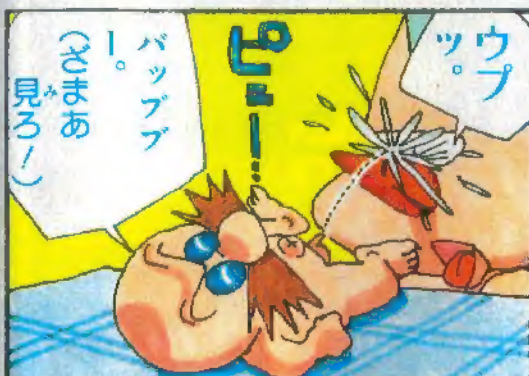
前号のお話

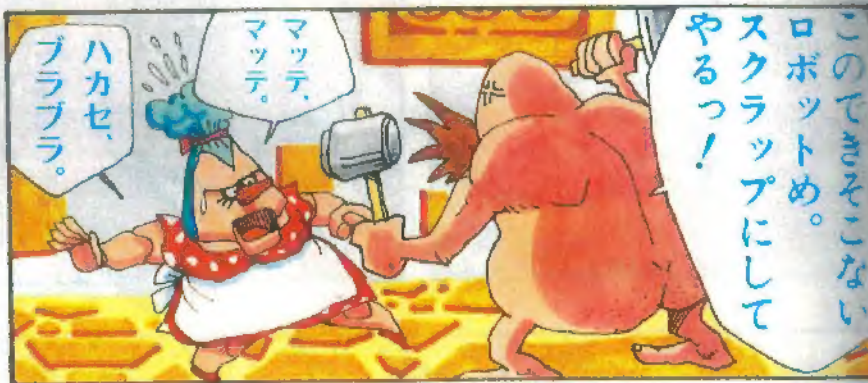
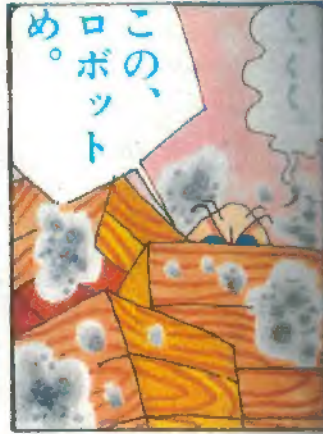
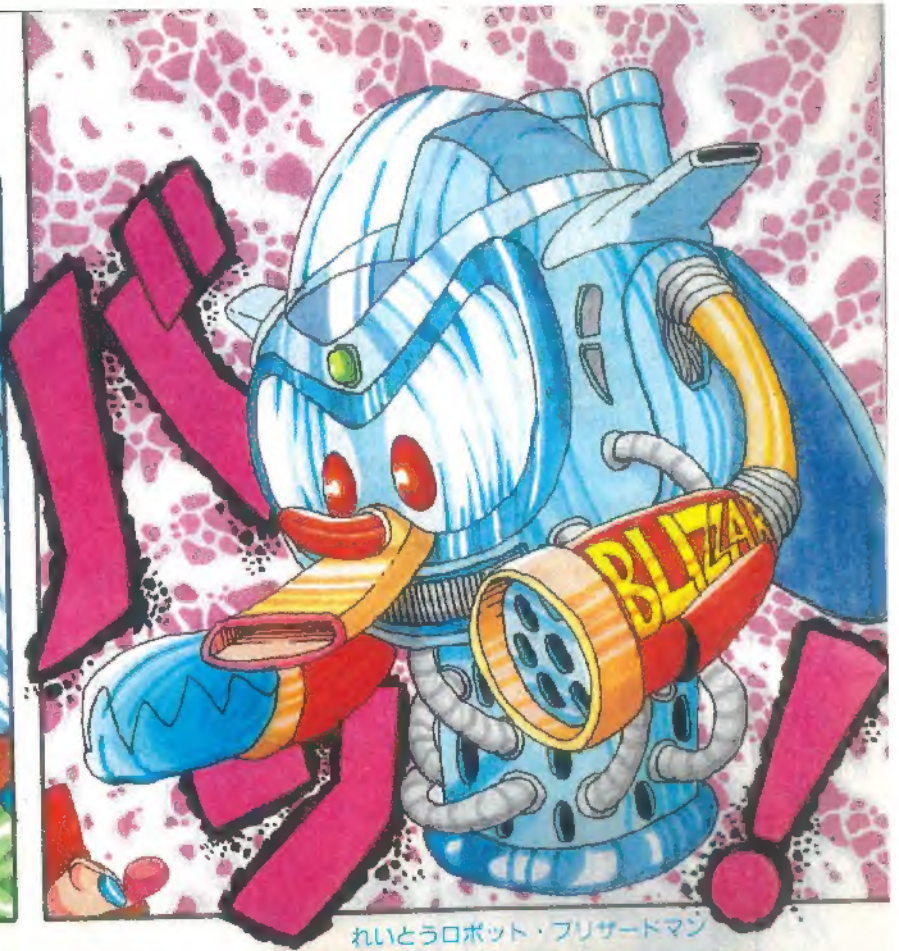
チャーミー・ビーのタイム・ボックスで、わかがえり、永遠の命を手に入れようとしたドクター・エッグマン。でも、うまいことソニックにだまされて、赤んぼうになってしまったのだ……。

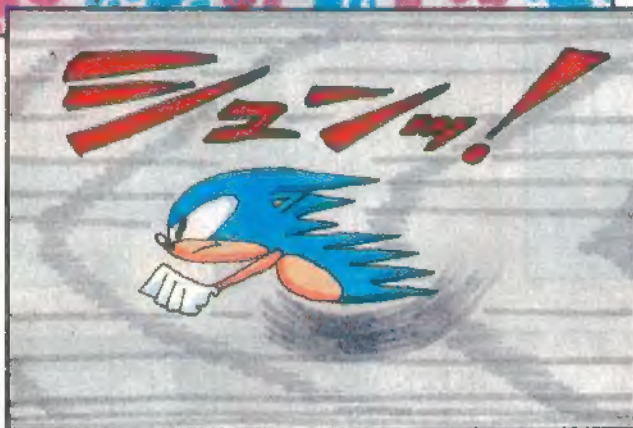
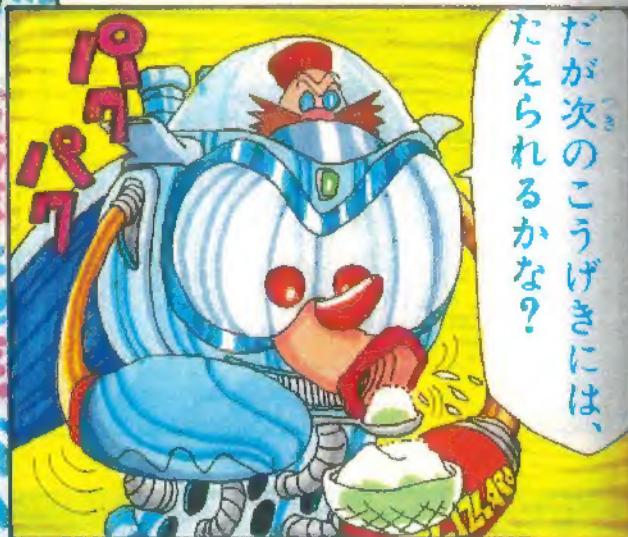
サア、オシメカエマチョーネー、エッグマンチャン。

バブブ〜〜〜。(う〜、はずかしい)

育児ロボット ママ・レモネード

森本サンゴ

ソニックに おたより にがお絵 おくってね!!

あて先
〒102-91 東京都千代田区こうじ町ゆうびん局私書箱第54号 小学館「小学二年生」ソニック・ザ・ヘッジホッグ係

れいとうロボット・ブリザードマン

だが次のこうげきには、たえられるかな?
パクパク
パクパク
BUOOO!
ゴー!!グレートブリザード!!
シュンッ!
う!
こいつはすげえや。
ほほう、考えたなソニック。
ミュルルルルル…
ソニックエネルギーを発さんして冷気をふせごうというのか。
だが、いつまでもつかな。
その通りだ。
このままではおれのエネルギーがなくなっちまう。

●チャーミー・ビーまでやられて、もう助けにきてくれる者はいないぞ。あやうし、ソニック!!

やい、エッグマン。このタイム・ボックスで、また赤んぼうにしてやるぜ!

11月号につづく